



インターネットでの情報提供	
提供予定日	9月10日

平成21年9月9日 県政記者クラブ配付資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
国際課	国際政策担当	池戸克成	直通 058-272-8173 内線 2352

～ 飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト事業 ～

## シンガポールでの岐阜県PR活動の結果について

県では、今年度より、観光交流推進局を新たに設置し、部局横断的(観光交流推進局、農政部、商工労働部、林政部との連携)により、観光、食、モノを一体化させ、民間関係者との協働による「岐阜県ブランディング」を軸とした戦略的な海外誘客と、県産品の輸出促進につなげるための「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」を推進しています。

その取り組みとして、今回、経済発展を続けるアセアン諸国の中でも有望な市場シンガポールを訪問し、民間関係者とともに、岐阜県ブランドのPR活動を行いましたのでその結果をご報告します。

### 1 PR活動概要

- 8月28日(金)～30日(日) 「NATAS Holidays 2009」(国際旅行見本市) 出展  
(県観光交流推進局長、観光ブランド振興課・郡上市・下呂市職員が対応)
- 8月31日(月)～9月3日(木) 在シンガポール日本国大使館訪問  
現地大手日系百貨店訪問  
岐阜県観光セミナー・商談会・交流会の開催(県主催)  
主要旅行社等個別訪問PR

### 2 県内からの参加者

- 県関係者：横井副知事、古田観光交流推進局長 等 9名
- 民間関係者：旅館・ホテル関係者、(社)岐阜県観光連盟、農業関係者、水関係者 等 13名
- 市町村関係者：郡上市、下呂市より 2名

### 3 主な活動内容と結果

#### (1) 「NATAS Holidays 2009」(シンガポール最大の国際旅行見本市)に初出展

##### 【内容】

シンガポールでの岐阜県観光セミナー・商談会・交流会の実施に先立ち、8月28日～30日に開催されたシンガポール最大の国際旅行見本市「NATAS Holidays 2009」に岐阜県として初めて出展し、別途出展した現地旅行会社とも協力して、広くPRを行いました。

この見本市には、約 62,000 人の来場者があり、多くのシンガポールの人たちに、自然、伝統工芸品、食、雪といった岐阜の魅力を紹介することができました。

##### 【来場者の意見・感想】

来場者の岐阜県に関する主な発言・感想は以下のとおりです。

### <観光関係者>

- ・「岐阜県にはシンガポール人が大好きな雪と温泉があり、飛騨牛やフルーツなどの食も魅力的である。最近、岐阜に関する問い合わせが増えて来ており、岐阜を訪れる日本への旅行商品は間違いなく増えるだろう。」
- ・「今回、会場において岐阜を訪れる日本への旅行商品を販売した。このコースは好調な売れ行きであり、特に白川郷へ訪れたいというお客さんが多かった。」

### <一般来場者>

- ・「シンガポールには滝がないので、ぜひ下呂の滝へ行ってみたい」
- ・「個人旅行で高山・白川郷を訪れたい」
- ・「北海道に行かないと雪は見られないと思っていた。岐阜県でも見られることを初めて知った。」
- ・「奥飛騨温泉郷へ行って、露天風呂から雪景色を見てみたい」
- ・「郡上でサンプルづくりを体験してみたい」
- ・「黒部立山アルペンルートと合わせて、白川郷や高山を訪れてみたい」

## (2) 岐阜県PRイベントの開催（岐阜県観光セミナー・商談会・交流会）

観光、食、モノを組み合わせた三位一体による総合的な岐阜県PRを行うため、シンガポール中心街のホテルで観光セミナー、商談会、交流会を行いました。

現地メディア等（「TTG TravelHub.Net」、「The Daily NNA」、「JJI News Bulletin」）にも観光セミナーの様子が取り上げられ、県の進める「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」がPRされました。

### ①岐阜県観光セミナー

#### 【内容】

DVDによる岐阜県の概要説明や、パワーポイントを使用した岐阜県の観光地情報、地場産品、農産物等の紹介、季節毎の魅力・活動例の紹介、奥飛騨温泉郷、飛騨高山、下呂温泉、郡上の詳細説明、岐阜県へのアクセス情報、シンガポール人に関心が高い「雪」や「食」、「温泉」などを取り入れたモデルコースの紹介などを行いました。

また、岐阜県農林水産物輸出促進協議会会長（全国農業協同組合連合会岐阜県本部長）からは、今回、交流会での試食用にシンガポールに初輸出された飛騨牛、飛騨桃、梨などの県産農産物のPRがされ、特に飛騨牛については、その特徴や、品質の高さ、昨年初輸出した香港での高い評価などが紹介されました。

#### 【参加者】

現地の旅行会社、航空会社、メディア、日本政府観光局（JNTO）などから61名、県からの民間関係者等（※）を加えると総勢76名の参加がありました。

（※（社）奥飛騨温泉郷観光協会、ホテル郡上八幡、（社）下呂温泉観光協会、高山市のひだホテルプラザ、（社）岐阜県観光連盟、下呂温泉旅館協同組合、郡上市、下呂市、全国農業協同組合連合会岐阜県本部などから計15名が参加）

#### 【参加者の反応等】

現地参加者は、岐阜県の四季が織りなす雄大な山・川、緑豊かな田園風景、雪などの自然風景に見入り、また、豊かな自然に根ざした歴史・文化や、飛騨牛、飛騨桃、梨などの美味しい「食」、美濃和紙、美濃焼、刃物などの伝統工芸などにも大きな関心を寄せていました。

## ②商談会

### 【内容】

セミナー会場内に、奥飛騨温泉郷、高山、下呂温泉、郡上の4地域のブースを設置し、県内観光関係者と現地参加者との商談会を実施しました。

県も県全体を説明するブースを設け、県内他地域情報の提供や質問などに対応しました。

### 【商談の様子】

各ブースには、多くの現地旅行関係者が入れ替わり立ち替わり訪れ、雪を盛り込んだコース造成や、学生向けの団体旅行に関する商談、ホテルレートの問い合わせなど、ツアーの造成に向けた具体的な熱の入った商談が行われました。

## ③交流会

### 【内容】

交流会では、観光、食、モノを組み合わせ、岐阜県の魅力を総合的にPRしました。

会場内には、県産農産物・加工食品（飛騨牛、飛騨桃、梨、地酒、水、八百津のおやつなど）の試食試飲コーナーを設け、地場産品（岐阜提灯、岐阜和傘、水うちわ、榎、美濃和紙製品、爪切り、美濃焼、飛騨さしこ、一位一刃彫、飛騨春慶など）も展示して、岐阜県からの参加者が官民一体となってその魅力をアピールしました。

### 【参加者】

交流会には、観光セミナーの出席者76名に加え、在シンガポール日本国大使館関係者などからの出席者もあり、総勢86名の参加者となりました。

### 【参加者の意見等】

参加者からは、主に以下のような感想が聞かれました。

#### <現地参加者>

- ・「33年間シンガポールで旅行会社を経営し、いろいろな日本の自治体のセミナーにも参加したが、今回の岐阜県セミナーは素晴らしい内容。」
- ・「現地旅行会社のキーマンが多数出席しており、これまでの日本の自治体の同種のセミナー等と比較して、最後まで参加した人も一番多く、大変効果的なPRだった。」（日本政府観光局（JNTO））
- ・「最高級の飛騨牛を初めて食べたが、シンガポールで流通しているものとは比べものにならないくらいおいしい。梨や桃、地酒もとてもおいしく、シンガポールで入手できるようになれば嬉しい。岐阜の素晴らしさの一端を直接感じる事ができた。」

#### <岐阜からの参加者>

- ・「シンガポールの多くの人に農産物情報を発信できたと思う。伝統工芸品とセットでPRするという試みは大変よかった。こうした素晴らしい産物を生み出す岐阜の自然や人についても十分に伝わったのではないかと思う。」
- ・「このプロジェクトに参加してよかった。出発点としては上々なので、今後につなげていきたいし、うまくいく可能性は高いと感じている。」
- ・「シンガポール人は水に敏感。岐阜の自然豊かな川からできるミネラルウォーターは、シンガポール人の心に響くと思うので、チャンスは十分にあると思う。」

## (3) 主要旅行業者等への個別PR

### 【内容】

観光PRの効果をさらに高め、具体的な岐阜県訪問ツアーの造成につなげるため、県内の観光関係者とともに、現地の有力な旅行関係企業などを個別に訪問し、ターゲットを絞ったPRと意見交換を行いました。

#### 【訪問先】

- ・ JTBアジア本社、JTBシンガポール支店
- ・ Dynasty Travel 社
- ・ CTC (Commonwealth Travel Service Corporation Pte Ltd) 社
- ・ シンガポール航空

#### 【主な意見等】

訪問した企業からは、主に、以下のような意見がありました。

- ・ 「シンガポールを中心として東南アジア諸国は大変な潜在能力があると考えており、岐阜県の皆さんとも協力して積極的に取り組みたい。」
- ・ 「シンガポール政府は人材育成のため外国への教育旅行に力を入れている。岐阜に教育旅行を組むための十分な要素があり、今後、集中して学生を送り込みたいので、受け入れのための環境整備に力を入れてほしい。学生に満足してもらえれば口コミで岐阜の良さが親など周辺に広がる。宣伝効果は高い。」
- ・ 「個人旅行を希望するシンガポール人が増えている。シンガポール人にとって、岐阜は十分魅力的であり、可能性は高いと思う。」
- ・ 「岐阜県にはこれまでも興味を持って商品造成も行ってきたが、昨日の観光セミナーでまだまだ魅力的なものがあることがわかった。新たなツアー造成を考えたいので、それらを我々自身の目で見たい。今回来ていただいた旅館・ホテルなどにも宿泊したい。」
- ・ 「継続してPR活動を展開すれば、岐阜はシンガポールで人気の観光地になれる。」
- ・ 「次回のNATAS向けの旅行商品に下呂温泉を取り入れたい。」

#### (4) 駐シンガポール日本国大使等への協力依頼と意見交換

上記の他、滞在中には、駐シンガポール日本国大使をはじめ、日本関係機関(日本貿易振興機構(JETRO)シンガポール・センター、日本政府観光局(JNTO)シンガポール観光宣伝事務所、(財)自治体国際化協会(CLAIR)シンガポール事務所)の所長とそれぞれ面談し、県が官民協働により推進している「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」を積極的に紹介するとともに、岐阜への観光誘客、シンガポールでの農産物の販路開拓の可能性などについて意見交換及び協力依頼を行いました。

大使からは、主に以下のようなご意見をいただきました。

- ・ 「シンガポールは東南アジアのハブ(中心)であり、ここで人気が出て成功することが他の東南アジア諸国への波及につながる。継続して行うことが大切。」
- ・ 「岐阜県の場合は、観光、食、モノを一体化して売り込みを図るといっしょにしっかりとしたコンセプトを作り、かつ継続して取り組む意思を持たれているため、大いに期待している。大使館としてもいろいろな機会を通じて協力できる。」
- ・ 「シンガポールには600店以上の日本食レストランがある。日本食に対する憧れがあり人気も高い。日本の果物は高級店で取り扱われるなど販路開拓の可能性は高い。また、日本の牛肉については今年5月からシンガポールへの輸出が解禁され、今後の展開に期待が持てる。」
- ・ 「シンガポールの首相もプライベートで岐阜を訪れており、非常に岐阜を気に入られたと伺っている。」

#### (5) 農産物の販路開拓に関する調査

シンガポールにおける岐阜県農産物の販路開拓のため、農業関係者とともに、大手日系総合百貨店・伊勢丹スコッツ店の食品売場日本農産物コーナーなどを視察。

同店食品統括部長より、シンガポールにおける農産物事情について説明を受け、主に以下のようなアドバイスをいただきました。

- ・「最初にミニフェアを開催してどの品目が売れるのか感触を確かめ、次に本格的なフェアなどを開催することを薦める。イチゴや柿の販売を考える場合は、11月下旬から12月上旬が適当と考える。」
- ・「飛騨牛については、百貨店に出しつつもレストランなどで需要開拓を行うといった方法がよいと思う。飛騨牛は売れると思う。」

その他、駐シンガポール日本国大使夫人より紹介のあった高級日本食レストランの料理長兼マネージャーに、飛騨牛や飛騨桃などを紹介したところ、「飛騨牛は来年オープン予定の新しい店舗の目玉になるのでぜひ、扱ってみたい」との非常に前向きな返事をいただきました。

#### ■ NATAS Holidays 2009 出展

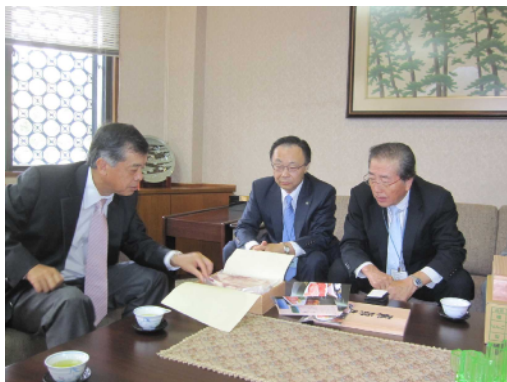


JAPANブース全景(NATAS出展)

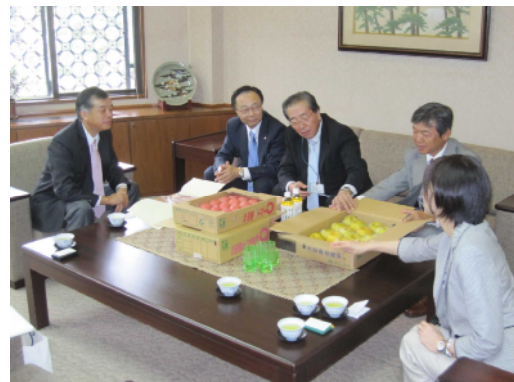


にぎわう岐阜ブース(NATAS出展)

#### ■ 駐シンガポール日本国大使との面談



面談風景



県の農産物をPR

#### ■ 岐阜県観光セミナー・商談会・交流会



説明に聞き入る参加者(観光セミナー)



ブースでの商談風景(商談会)



交流会風景



飛騨牛試食コーナー(交流会)



県産品紹介ブース(交流会)



県産品紹介ブース(交流会)



観光、食、モノ三位一体で岐阜をPR(交流会)



参加者に県産品を手渡しPR(交流会)

■ 主要旅行社等個別訪問



旅行社を個別に訪問しPR(DynastyTravel)



旅行社を個別に訪問しPR(CTC)